

監理技術者・主任技術者一覧表

岡山県入札参加資格審査申請用

- (1) 監理技術者及び主任技術者の一覧は下記のとおりです。
- (2) 下記のとおり、監理技術者・主任技術者一覧表の技術者に変更があったので、届出をします。

岡山県知事

殿

令和 年 月 日

届出者

電話番号

区分

項番

3

1. 新規許可又は許可換え
大臣許可コード

2. 一般建設業の許可のみ→
特定建設業の許可を申請

3. 有資格区分等
の変更

4. 技術者の
追加

5. 技術者の
削除

許可番号

7

2

国土交通大臣
岡山県知事

許可(般特)

第

5

令和

11

年

13

月

15

日

項番

フリガナ (フリガナ)

元号 [平成 : H, 昭和 : S, 大正 : T]

氏名

7

3

生年月日

15

18

20

日

建設工事の種類 (今後)

7

4

建設工事の種類 (既提出分)

有資格区分

7

5

監理技術者有資格業種

7

9

項番

フリガナ (フリガナ)

元号 [平成 : H, 昭和 : S, 大正 : T]

氏名

7

3

生年月日

15

18

20

日

建設工事の種類 (今後)

7

4

建設工事の種類 (既提出分)

有資格区分

7

5

監理技術者有資格業種

7

9

項番

フリガナ (フリガナ)

元号 [平成 : H, 昭和 : S, 大正 : T]

氏名

7

3

生年月日

15

18

20

日

建設工事の種類 (今後)

7

4

建設工事の種類 (既提出分)

有資格区分

7

5

監理技術者有資格業種

7

9

項番

フリガナ (フリガナ)

元号 [平成 : H, 昭和 : S, 大正 : T]

氏名

7

3

生年月日

15

18

20

日

建設工事の種類 (今後)

7

4

建設工事の種類 (既提出分)

有資格区分

7

5

監理技術者有資格業種

7

9

＜監理技術者・主任技術者一覧表記載要領＞

1. この表は、岡山県に入札参加申請を行う全ての建設業者の方に次に掲げる技術者について記入の上、提出していただきます。（当様式を用いて既に提出している方については、毎年提出する必要はありません。）

また、提出後の変更については、申請者全て下記2により必ず届出を行ってください。

(1) 監理技術者（常勤の職員）

①特定建設業の許可を持っている建設業者の方で入札参加申請をする方のみ記入すること。

②監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を添付のこと。（コピー可）

※勤務先等の最新情報が全て反映済みであり、有効期間内のものであること。

7 **9** 「監理技術者有資格業種」の欄の□には、監理技術者資格者証の交付を受け、監理技術者講習を過去5年以内に受講している業種を下記区分コードにより記入すること。（大臣認定者も記入すること。）

土：01 建：02 大：03 左：04 と：05 石：06 屋：07 電：08 管：09 タ：10
鋼：11 筋：12 舗：13 しゅ：14 板：15 ガ：16 塗：17 防：18 内：19 機：20
絶：21 通：22 園：23 井：24 具：25 水：26 消：27 清：28 解：29

(2) 主任技術者（常勤の職員）

①入札参加申請業種に対応する有資格者のみ記入すること。（実務経験の技術者及び大臣認定技術者を除く。）

②氏名については、厚生年金標準報酬決定通知書の順番で記入すること。

③同一業種においての複数の資格を有する技術者の資格は上位の資格のみを記入すること。

④資格者証の写し及び常勤性確認資料（直近の厚生年金標準報酬決定通知書）の写しを添付すること。

7 **1** 「区分」の欄の□には、「4」を記入すること。

7 **2** 「許可番号」の欄の□には、大臣（00）知事（33）・許可番号・許可年月日を記入すること。

7 **3** 「氏名」の欄の□には、フリガナ（カタカナ）・氏名（漢字）・生年月日を記入すること。

7 **4** 「建設工事の種類」の欄の□には、記入しないこと。

7 **5** P25の有資格区分コード表により2桁のコード番号を記入すること。

2. 提出後の変更については、変更後速やかに土木部監理課建設業班へ届出を行ってください。

(1) 変更を届け出る際には「変更届出用」の文字を○で囲んでください。

(2) 作成に当たっては、届出区分（3有資格区分の変更・4技術者の追加・5技術者の削除）ごとに作成すること。

(3) 有資格区分の変更・技術者の追加については、資格者証の写し（監理技術者については、上記の1(1)②が必要）及び常勤性確認資料（直近の厚生年金標準報酬決定通知書）の写しを添付すること。

例①：有資格区分の変更（新たな資格を取得した場合）

7 **1** 「区分」の欄の□には、「3」を記入すること。

7 **5** 「有資格区分」の欄の□には、P25の有資格区分コード表により該当する2桁のコード番号を記入すること。

（新たな資格と既に届出している他の資格も記入すること。）

例②：技術者の追加（有資格者が増えた場合）

7 **1** 「区分」の欄の□には、「4」を記入すること。

7 **2** ～**7** **9** については、1(1)(2)の記入要領により記入すること。

例③：技術者の削除（届出している技術者が退職等した場合）

7 **1** 「区分」の欄の□には、「5」を記入すること。

7 **3** 「氏名」の欄の□には、フリガナ（カタカナ）・氏名（漢字）・生年月日を記入すること。

7 **4** ～**7** **9** には記入しないこと。